

研究に関する情報公開文書

研究課題：リハビリテーションと栄養状態に関する後方視的研究

研究責任者：

大高洋平（藤田医科大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座 教授）

・研究概要

近年、リハビリテーション（以下、リハビリ）と栄養管理の関係性について調査研究が行われており、低栄養は身体機能や認知機能を悪化させる要因であることがわかっています。

2018年の本邦における診療報酬改定において、回復期リハビリ病棟への管理栄養士の専任配置が決定し、日々の栄養管理が重要視されています。しかし、リハビリ対象者の中には嚥下障害や肥満症の患者がいるだけでなく、身体機能障害により患者個々で運動量が異なるのが現状です。そのため、患者によって、栄養状態、身体障害の程度と消費エネルギーの関係など、リハビリと栄養の関係性を詳細に調査した報告は少なく、リハビリと栄養管理の関係性は未解明の部分が多いです。

本研究は、藤田医科大学七栗記念病院でリハビリを実施している患者の身体機能、嚥下機能および栄養状態について後向き研究を行い、リハビリと栄養因子の関係性を調査することです。

また、この研究を行うにあたり、藤田医科大学 医学研究倫理審査委員会にて厳密な審査を行い、藤田医科大学学長の許可を得た上で実施しております。

・研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、原疾患、発症日、体重などの基本情報と日常生活の介助量や運動機能の検査結果、訓練内容、血液データ、食事の摂取状況等

・試料・情報を扱う者

本研究課題に関わる内容に関しては研究責任者および研究分担者のみが情報を利用します。

- 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
本研究課題に関わる試料・情報は藤田医科大学学長が管理します。

- 外部への試料・情報の提供
なし

* 本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

- 研究期間
倫理審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで

- 研究対象期間
倫理審査委員会の承認日から 5 年間

- 問い合わせ先
宮坂裕之（藤田医科大学七栗記念病院リハビリテーション部 課長）
TEL：059-252-3138 FAX：059-252-3132

作成日

令和 3 年 6 月 4 日 第 1 版

令和 6 年 1 月 25 日 第 2 版